

# 強者の戦略

【京都大学の問題にチャレンジ！】

みなさんこんにちは。研伸館で「論述世界史」を、E-Lecture の「東大論述世界史スパルタン」と「京大論述世界史スパルタン」を担当しています、“チーム・スパルタン”の北林と申します。

未来の「強者」のみなさんはこの暑い夏の日々、一日一日を大切にすごしていらっしゃると思います。一年後の明るい未来のために、今は自分にぐっと負荷をかけてがんばってくださいね。

さて、論述問題に取り組んでいらっしゃると思いますが、これを攻略するにあたって、様々な視点が必要になります。今回は一つの地域を俯瞰する視点をもって問題を解いていただきたいと思います。

よく様々なところで例として出す問題なのですが（「京大論述世界史スパルタン」でも出題しました）、こちらの問題にチャレンジしてください。

※時間がない方は、文章を完成させなくてもいいので、自分なら何を書くのか、構想のメモをつくってみてください。なお、類題が他大学でも出題されています。京都大学志望以外の方もチャレンジしてください。

問題 2006年の第3問です。

ベルギーの中世史家アンリ・ピレンヌは、古代の統一的な地中海世界が商業交易に支えられて、8世紀まで存続したと考えた。しかしこの地中海をとりまく地域の政治状況は、8世紀以前、古代末期から中世初期にかけて大きく変化した。紀元4世紀から8世紀に至る地中海地域の政治的变化について、その統一と分裂に重点を置き、300字以内で説明せよ。句読点も字数に含めよ。